

祝日法改正？に明治の御代を憶う

公益財団法人
新教育者連盟理事長
代田健藏

産経新聞(産経抄)の報ずるところによりますと、国会では、超党派の議連が「文化の日」に「明治の日」を併記する祝日法の改正を検討している、とのことでもあります。

大賛成です。本来、11月3日は明治天皇の新暦によるお誕生日で、かつては明治節と呼ばれ、①1月1日の四方拜、②2月11日の紀元節(現在の建国記念の日)、③天皇節(現在の天皇誕生日)、と共に四大節と呼ばれていて、一年で最も大切な祝日とされてきました。

明治という時代は、わが国が旧幕藩体制から近代国家に生まれ変わった大変革の時代で、暦も旧暦から新暦に変わり、日清、日露の大戦争もありました。とりわけロシアとの戦いは、世界の殆ど(ほとんども)の人は日本が敗れ、日本という国が地球から無くなってしまふであろうと予想していたことでしょう。あのナポレオンでさえ勝てなかった強大なロシアに、東洋の小さな島国、しかも数年前まで軍艦もなく、近代装備も技術もなく、丁髷姿(かまぼこ)の武士が道を闊歩(くわもほ)し、西欧に数十年も遅れていた日本が勝利したのですから世界が驚愕(きょうおつ)したに違いありません。

このことを契機(きぎ)に植民地になつていた有色民族に独立への希望が生まれ、独立の兆し(きざし)が各地に芽生(め)えた事はその後の歴史が証明しています。

また、ロシアがドイツとの戦いに勝利した日(対ドイツ戦勝記念日)として祝い、米英が対日戦勝記念日を祝うものの、日本には日露戦争勝利記念日はなく、このようなわが国のありようは、他の国とは異なる独特のものがあり、まさに大和の国日本の名に相応(あはれ)しい真骨頂(まごて)であります。世界を平和に導く使命をもった日本の本領を發揮(はつげい)していききたいものです。

自分に誇りをもち 親に誇りをもち 祖国日本に誇りをもち 青少年を育成する

責任編集
公益財団法人 新教育者連盟

生命の教育

「生命の教育哲学」創始者 谷口雅春先生御揮毫

令和 5 年 12 月号 もくじ



巻頭のこぼれ 新教育者連盟理事長 代田健藏
祝日法改正？に明治の御代を憶う——世界の平和に貢献する日本の使命

特集 夫婦円満が子育ての第一

- | | |
|----------------------|-------|
| 5 明るく調和した家庭を築きましょう | 谷口雅春 |
| 8 夫婦円満大調和で子供も国も元気に | 山本由美子 |
| 10 コトバの力でより円満な夫婦に! | 西尾和代 |
| 12 夫婦の調和が子供たちを遅くさせる | 城谷美智子 |
| 13 良好な夫婦関係が子供への命を伸ばす | 小川綾乃 |
| 15 農を通して得たもの | 三浦惠美 |
-
- 18 《シリーズ》生命の教育とは(7)
(公財)新教育者連盟理事長 代田健藏
- | | |
|--|--|
| 17 子育てワンポイント(78)「家族の価値」を伝える | 出口正博 |
| 20 子育てQ&A 友達と呼べる子がいない娘が心配
悪い友達から抜け出せない中2の息子
小5から不登校を繰り返す娘
小学校入学前の学習はどの程度必要か
内気で何事にも消極的な娘 | 大原和子
小林義典
鎌倉弘行
執行ひろみ
杉山紀代子 |
| 25 子育ては母育て(133) 発熱に対する心構え① | 田下昌明 |
| 26 世界がおどろく日本の魅力(34) 世界に誇りうる元号の文化 | 井上雅夫 |
| 27 日本国憲法の問題点(98) 性別変更の良識を逸脱した最高裁判決
日本のしきたり(72)「大雪」 | 勝岡寛次
辻川牧子 |
| 28 親子で読むものがたり(135) 一隅を照らす人に | 千葉ひろ子 |
| 30 広がる仲間の輪——喜びの声—— 「美しい日本~今こそ見直そう日本の素晴らしさ」 | |
| 31 新教連活動あらかると
◇ 読者の声、訃報、子育てサポーター養成講座案内、献資のお願い ほか
◇ 12月の支部行事 | |
| 34 事務局短信・編集後記・次号案内 | |

生命の教育 七つの心得

- 一、子供に宿る善性を信じ、これを引き出し伸ばし、育てます。
- 二、どの子の個性も尊重し、この世に生まれた使命を生かします。
- 三、よい習慣をしつづけて、正しいしつけといたします。
- 四、問題の子供は心の病氣、実は優柔児(やさしいこ)の仮の姿で、親方を一転します。
- 五、親が変われば子が変わる。何よりもまず、明るい家庭をつくります。
- 六、いつもニコニコ、やさしいコトバ、認めてほめて、たたえます。
- 七、花咲くことを疑わず、信じて気ながに育てます。